

Introduction : 不等式とグラフの高さ

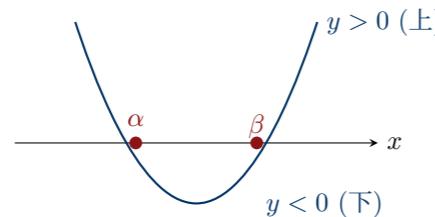
2 次不等式 $ax^2 + bx + c > 0$ を解くとは、グラフ $y = ax^2 + bx + c$ において、

- $y > 0$ となる (x 軸より上にある) 部分の x の範囲

を答えることです。逆に < 0 ならば、 x 軸より下にある範囲を答えます。

2 次不等式の基本解法 ($D > 0$ のとき)

2 次方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ ($a > 0$) が異なる 2 つの実数解 α, β ($\alpha < \beta$) をもつとき：



- $ax^2 + bx + c > 0$ (上) $\Rightarrow x < \alpha, \beta < x$ (外側)
- $ax^2 + bx + c < 0$ (下) $\Rightarrow \alpha < x < \beta$ (内側)

例題 1：因数分解できる場合

次の 2 次不等式を解け。

- (1) $x^2 - 4x + 3 > 0$
- (2) $x^2 + 2x - 8 \leq 0$

解法：まず $(x - 1)(x - 3) > 0$ のように因数分解する。交点は 1, 3。不等号の向きを見て、外側か内側か判断する。

Memo / Answer

例題 2：解の公式を使う場合

次の 2 次不等式を解け。

- (1) $x^2 - 3x + 1 < 0$
- (2) $-x^2 + 4x + 2 < 0$

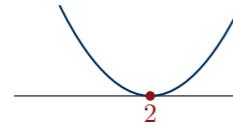
Check: (2) のように x^2 の係数が負の場合は、両辺に -1 を掛けて、不等号の向きを逆にしてから解くのが鉄則です。

$$x^2 - 4x - 2 > 0$$

Memo / Answer

特殊な解 ($D = 0$ のとき)

グラフが x 軸に接している場合、図を描いて慎重に判断します。例： $y = (x - 2)^2$ のグラフ（頂点2で接する）



- $(x - 2)^2 > 0 \rightarrow 0$ より大きい場所 $\rightarrow 2$ 以外のすべて
- $(x - 2)^2 \geq 0 \rightarrow 0$ 以上 \rightarrow すべての実数
- $(x - 2)^2 < 0 \rightarrow 0$ より小さい場所 \rightarrow 解なし（存在しない）

例題 3：完全平方式

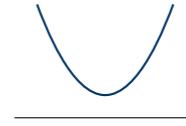
次の2次不等式を解け。

- (1) $x^2 - 6x + 9 > 0$
- (2) $x^2 - 6x + 9 \leq 0$

Memo / Answer

特殊な解 ($D < 0$ のとき)

グラフが x 軸と共有点を持たない（浮いている）場合。例： $y = x^2 + 2x + 3 = (x + 1)^2 + 2$ （常に正）



- $x^2 + 2x + 3 > 0 \rightarrow$ 常に浮いている \rightarrow すべての実数
- $x^2 + 2x + 3 < 0 \rightarrow$ 下にある部分はない \rightarrow 解なし

例題 4：共有点なし

次の2次不等式を解け。

- (1) $x^2 - 4x + 5 > 0$
- (2) $2x^2 + 3x + 4 \leq 0$

Memo / Answer

A 問題：基本パターンの定着

次の2次不等式を解け。

練習 A1: 因数分解

- (1) $x^2 - 3x - 10 > 0$
- (2) $x^2 - 6x + 5 \leq 0$

練習 A2: 解の公式

- (1) $x^2 - 2x - 2 < 0$
- (2) $2x^2 + 5x + 1 \geq 0$

練習 A3: 係数が負

- (1) $-x^2 + 2x + 8 > 0$

Memo / Answer**B 問題：標準・応用**特殊な解 ($D \leq 0$) の判定を含む問題。グラフの概形を描いて考えること。**練習 B1: 完全平方式**

- (1) $x^2 + 10x + 25 \geq 0$
- (2) $x^2 - 4x + 4 \leq 0$
- (3) $4x^2 - 4x + 1 < 0$

練習 B2: 共有点なし

- (1) $x^2 - 2x + 4 > 0$
- (2) $x^2 + x + 1 \leq 0$

Memo / Answer

A 問題：解答

Memo / Answer

A1

(1) $(x - 5)(x + 2) > 0$

交点は $-2, 5$ 。不等号は $>$ (外側)。

$x < -2, \quad 5 < x$

(2) $(x - 1)(x - 5) \leq 0$

交点は $1, 5$ 。不等号は \leq (内側)。

$1 \leq x \leq 5$

A2

(1) $x^2 - 2x - 2 = 0$ を解くと, $x = \frac{2 \pm \sqrt{4+8}}{2} = 1 \pm \sqrt{3}$

不等号は $<$ (内側)。

$1 - \sqrt{3} < x < 1 + \sqrt{3}$

(2) $2x^2 + 5x + 1 = 0$ を解くと, $x = \frac{-5 \pm \sqrt{25-8}}{4} = \frac{-5 \pm \sqrt{17}}{4}$

不等号は \geq (外側)。

$x \leq \frac{-5-\sqrt{17}}{4}, \quad \frac{-5+\sqrt{17}}{4} \leq x$

A3

(1) 両辺に -1 を掛けて,

$x^2 - 2x - 8 < 0$

$(x - 4)(x + 2) < 0$

$-2 < x < 4$

B 問題：解答

Memo / Answer

B1

(1) $(x + 5)^2 \geq 0$

2乗したものは常に 0 以上である (グラフは $x = -5$ で接して上側)。

よって, すべての実数

(2) $(x - 2)^2 \leq 0$

2乗して 0 以下になるのは, 0 になるときだけ。

よって, $x = 2$

(3) $(2x - 1)^2 < 0$

2乗して負になる実数は存在しない。

よって, 解なし

B2

(1) $x^2 - 2x + 4 = (x - 1)^2 + 3$

頂点 $(1, 3)$ で下に凸。グラフは常に x 軸より上にある (浮いている)。式 > 0 を満たすのは, すべて。

よって, すべての実数

(2) 判別式 $D = 1^2 - 4 = -3 < 0$

グラフは x 軸と共に点を持たず, 常に上にある。式 ≤ 0 (下にある部分) は存在しない。

よって, 解なし

